

平成 27 年度予算編成方針

能美市財務規則（平成 17 年 2 月 1 日規則第 32 号）第 7 条の規定により、予算編成方針を次のとおり定める。

平成 26 年 10 月 1 日

総 務 部 長

第 2 次安倍改造内閣が 9 月 3 日に誕生した。安倍首相は改造内閣を「実行実現内閣」と位置付け、「引き続き経済最優先でデフレからの脱却を目指すこととしている。また、これからの人口急減・超高齢化に対し政府一体となって取り組むために、「まち・ひと・しごと創生本部」を設置し、各地域がそれぞれの特徴を活かした自律的で持続的な社会を創生できるよう取り組むこととした。

石川県においては、平成 27 年 3 月 14 日の北陸新幹線金沢開業を間近に迎え、10 月 8 日に「いしかわ百万石物語・江戸本店」を東京銀座にオープンさせる。新幹線を活用した双方向による交流人口拡大を図ることとし、ハード・ソフト両面にわたって取り組んでいるところである。

能美市においては、平成 27 年 2 月 1 日に合併 10 周年を迎える。新幹線開業とあわせ、能美市が未来に向けて大きく飛躍する 1 年となる。経済専門誌が公表した全国の「住みよさランキング 2014」において、能美市は全国 9 位であった。これまでの政策の積み上げが結果として表れたものといえる。

普通交付税「合併算定替」の特例期間も終了し、27 年度から普通交付税額が段階的に縮減していくこととなるが、今後も創意工夫を凝らし、行財政の安定化を図り、住みよい能美市を実感できるよう努めていかなければならない。

よって、平成 27 年度予算は、中長期的な視点に立ち、下記に定める方針により編成することとする。

1 基本方針

- ・北陸新幹線金沢開業後も、その効果を最大限に発揮させる
- ・元気で豊かなまちづくり「能美創生」を図る
- ・これからの 10 年、20 年を見据え、新しい未来への礎を築く

2 予算編成方針

基本方針を前提に、次の事項に留意して進めて頂きたい

- ・『第 1 次能美市総合計画』の達成状況を見極めて予算編成をすること
- ・市民満足度調査、行政評価の結果を踏まえて予算編成をすること
- ・事務事業の内容や執行方法等効果検証を行い、必要な見直しを図ること

3 その他

- ・消費税率が予定どおり 10% に引き上げられるものとして積算をおこなうこと（歳入・歳出とも）
- ・補正予算は、制度改正、災害関連経費などやむを得ないもの、又は、当初予算編成の中で協議したもの以外は行わない
- ・国・県の各種制度改正や新規財政需要の増加等がないか、常にその動向を注視すること